(1) 地表水を対象とした濁度管理等の実態調査 調査票

調査票(sheet名は浄水場名に書き換えてください)

【1】事	業体名、御担	3当者•連絡先	こついて	全で	に御記入くだ	さい					
	事業体名										
	氏名			所属部署							
	電話番号			メールアトレ	ζ						
『2】海・	水場の其木具	事項について	<u></u>	てに御回答	ください						
L-1/T	净水場名	FAIC JU.C			供用開始年	度西暦	年度				
	施設能力	n	₫/日 平	均浄水量		m³/日(西曆	, 44	ま実績)			
	水原種別	□河川水		く(伏流水倉			□その他()		
	浄水方式	□緩速ろ過		1澱+急速			□その他()		
	ろ過池数と	急速ろ過池					リ【ろ過継続	生間 1	時間		
	標準的なる過継続時間						リ【ろ過継続		日		
		10+#			法上の委託)	○第三者		(1 E) Z	Н		
	浄水施設の 運転管理主			마포마(까	公工(0)安元/	○ #i—1	3 女前し)		
F - 3	I. I. See										
【3】原2	水水質についる	・て(現状) ○ 低濁度(常)		に御回答く		:±;#	100度以上に	t> - t - 1-d	ki 士 フ		
	四尺	○			なっても100度				ນທອ		
			○ ほぼ毎回検出 ○ 5割以上の確率で検出								
	クリプトスポ	リジウム等	○1割以上5割未満の確率で検出 ○1割未満の確率で検出								
	の指標菌 (大腸菌・嫌	気性芽胞菌)	○ 検出されたことはない 大陽菌:								
	E		検査頻度 嫌気性芽胞菌:								
			○ ほぼ毎回検出 ○ 5割以上の確率で検出								
	/ クリプトスポ	ロジウ / 笙	○1割以.	○1割以上5割未満の確率で検出 ○1割未満の確率で検出							
	(クリプトスオ		○検出さ	れたことは	ない						
	, ,		検査頻度 ジアルジア:								
[4]23	国业生の滞由	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		「「一分」	て御回答くださ	-1.\					
_		る 全に りいて 濁度連続監視(:01					
		過池出口~後二			 [稈:浄水池、	————— 活性炭吸着	池等)				
		記①は未実施7									
	○③上	記①②は未実施	施だが、配	水池入口や	出口で実施						
		記①~③は未		その他()で実施		
	〇⑤連	続監視は行って	ていない								

V	가요 8명 4.4 吐 / 24	※※ 仕事ないの正明※等)ので	では、温中の本料は	TO THE	(NA)				
(1)		:浄後、休止等からの再開後等)ので 再開初期に生じるろ過水濁度上昇のピー							
	□平常時について把握している								
	□非定常な	場合について把握している(又は、	そのような場合は監	視を強化す	「る)				
Γ	1	常な場合:原水高濁度時、沈澱処理							
	□把握して	いない							
\downarrow	-								
(ウ)	5過水濁度の.	上昇要因と管理目標値、超過時の対	付応 (a)∼(c) Œ	全てに御回	答ください				
		□ろ過池洗浄後のろ過再開時→	○ 日常的に発生	0 ()に()回	程度発生			
		□高濁度原水の発生 →→→→	○ 日常的に発生	0 ()に()回	程度発生			
	(a)	□ろ過速度の急変 →→→→→	○ 日常的に発生	0 ()に()回	程度発生			
	ろ過水濁度 が上昇しや	□ピコプランクトンの発生→→→	〇 日常的に発生	0 ()に()回れ	涅度発生			
	すい場面・	□凝集の失敗 →→→→→→→	〇 日常的に発生	0 ()に()回	涅度発生			
	要因と頻度	□その他()の要因				
			○日常的に発生	0 ()に()回	程度発生			
		□上昇することはない							
		○ 濁度の数値だけで設定 (目標値 度)							
7	(b) ろ過水等の	○ 濁度の値と時間で設定 (目	標値 度を		分•秒間超過	1			
	濁度の 管理目標値	○ その他(
	官垤日保胆	○ 特に定めていない							
جا	(c)	□ろ過速度の調整□ろ過泡	也洗浄 □ ろ過	水排水	□取水制□	退			
	管理目標値を超過した	□取水停止 □その他()			
	場合の対応	□特に定めていない							
V									
(I)?		■転条件データ(処理水量、諸元等)		to=1/1 + 1 × 1					
V	○可能	○ 不可能 項目や期間等の詳	細は、打合せ時に御	相談したい。	と仔じます				
(オ) ろ	5過水等の濁原	度連続監視(今後の計画)							
_	- 〇 ① ろ過泡	也出口~後工程入口で実施予定があ	ある (後工程:浄水	池、活性炭	吸着池等)				
	〇 ② 上記(①の予定はないが、浄水池出口で実	E施予定がある						
Ш	〇 ③ 上記(①②の予定はないが、配水池入口や	出口で実施予定が	ある		ă.			
\prod	〇 ④ 上記(①~③の予定はないが、その他地点	i ()で実施	予定がある			
	○ ⑤ 連続!	監視を実施する予定はない							

₩		
(九) ろ	5過水濁度の連続!	監視方法について(現状・計画) (a)~(d)の全てに御回答ください
	(-)	○ 供用開始当初から実施
Г	(a) ろ過池ごとの	○ 供用後に改造して実施 (改造年度 年度、改造費用 百万円)
	濁度計設置 と濁度監視	〇 未実施だが、予定がある (予定年度 年度、改造費用 百万円)
	C/3/文皿 //	○ 未実施であり、予定もない
_	(b)	○ 供用開始当初から実施
	サンプリング 配管切替に	○ 供用後に改造して実施 (改造年度 年度、改造費用 百万円)
	よる、ろ過池	〇 未実施だが、予定がある (予定年度 年度、改造費用 百万円)
	ごとの濁度監視	○ 未実施であり、予定もない
	, ,	○ 供用開始当初から実施
	(c) 系列ごとの	○ 供用後に改造して実施 (改造年度 年度、改造費用 百万円)
	濁度計設置 と濁度監視	〇 未実施だが、予定がある (予定年度 年度、改造費用 百万円)
	(四)又無力	○ 未実施であり、予定もない
	(d)	○ 供用開始当初から実施
	全ろ過水合流 〜浄水池等 入口で濁度計	〇 供用後に改造して実施 (改造年度 年度、改造費用 百万円)
		〇 未実施だが、予定がある (予定年度 年度、改造費用 百万円)
	を設置して監視	○ 未実施であり、予定もない
∀ (+) Z	5過水濁度計の種類	類(現状・計画) (a)~(d)の全てに御回答ください
(1)-		○ 透過光測定法 ○ 積分球式光電光度法 ○ 散乱光測定法
	(a) ろ過池ごとに	○ 透過散乱光法 ○ 粒子数計測法 ○ その他(
	設置する濁度計	○ 設置しておらず、設置予定もない
L	(b)	○ 透過光測定法 ○ 積分球式光電光度法 ○ 散乱光測定法
	配管切替により、	○ 透過散乱光法 ○ 粒子数計測法 ○ その他(
	各ろ過池を監視 する濁度計	○ 設置しておらず、設置予定もない
		○ 透過光測定法 ○ 積分球式光電光度法 ○ 散乱光測定法
\Rightarrow	(c) 系列ごとに	○ 透過散乱光法 ○ 粒子数計測法 ○ その他(
	設置する濁度計	○ 設置しておらず、設置予定もない
حا	(d)	○ 透過光測定法 ○ 積分球式光電光度法 ○ 散乱光測定法
	全ろ過水合流	○ 透過散乱光法 ○ 粒子数計測法 ○ その他(
_	〜浄水池等入口 に設置する濁度計	,
		1

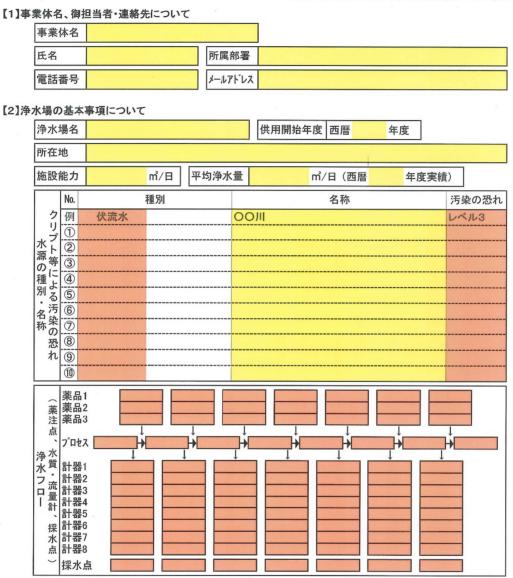
(h) Z	5過水濁度の連続	監視を実施しない理由									
"	□クリプトスポリジウム等対策として、監視が必要であることを知らなかった										
	□ろ過水と浄水〜給水栓水の濁度は同じと考えている										
	□ 濁度計の設置場所がない、構造上サンプリング配管分岐の改造が不可能										
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□										
	□その他()						
₩											
	水濁度の低減策に		御回答くださ								
(T) ?		策 ^{注)} の実施について(現状・計			示す方法です						
\subset		施している(対策追加の予定)		·含む)							
		切実施していないが、実施の予	を定がある								
	├○ ③ 実施の予	定はない									
(1) 7	いる。	方法について(現状・計画)	$(a) \sim (d) \sigma$)全てに御回答ください							
(1)		○ 供用開始当初から実施	(4)								
1 –	(a)	_	(改造年度	年度、改造費用	百万円)						
	洗浄 スローダウン	○ 未実施だが、予定がある		年度、改造費用	百万円)						
		○ 未実施であり、予定もない		1,24, 7,122,111	2.51.57						
		○ 供用開始当初から実施									
≥	(b)	○供用後に改造して実施	(改造年度	年度、改造費用	百万円)						
	ろ過 スロースタート	○ 未実施だが、予定がある		年度、改造費用	百万円)						
		○ 未実施であり、予定もない									
		○ 供用開始当初から実施	(捨水時間	分)							
	(c)	○ 供用後に改造して実施			-						
	ろ過再開時	└(捨水時間 分、	、改造年度	年度、改造費用	百万円)						
	の捨水	○ 未実施だが、予定がある	(予定年度	年度、改造費用	百万円)						
		○ 未実施であり、予定もない									
حا	(d)その他方法	○ 供用開始当初から実施									
		○ 供用後に改造して実施	(改造年度	年度、改造費用	百万円)						
		○ 未実施だが、予定がある	(予定年度	年度、改造費用	百万円)						
Ц		○ 未実施であり、予定もない	ı								

1		
(ウ)	ろ過水濁度の低減策を実施しない理由	
	□常時0.1度以下に管理しなければならないことを知らなかった	
	□構造上、改造が不可能	
	□よい方法を知らない	
	□予算がない	
닙	□その他()
(I)	先浄排水濁度に基づく洗浄工程の管理	
	○ ① 洗浄の都度、洗浄排水濁度が1度以下になったのを確認して洗浄を終了	
	○ ② 洗浄の都度、洗浄排水濁度が2度以下になったのを確認して洗浄を終了	
	〇 ③ 調査結果を基に、洗浄排水濁度が1度以下になるよう洗浄工程を設定	
	○ ④ 調査結果を基に、洗浄排水濁度が2度以下になるよう洗浄工程を設定	
	○ ⑤ 上記①~④は未実施だが、その他方法()で実施
1		
(オ) 治	先浄排水濁度を確認しない理由 	
	□洗浄排水濁度の管理が、ろ過水濁度低減策として有効であることを知らなかった	
	┃ □ 濁度計の設置場所がない、構造上サンプリング配管分岐の改造が不可能	
	□予算がない	
	□その他()
♥♥ 『6】ス温	水の濁度管理や本アンケートへのご意見等があれば、ご記入ください	
ro1.⊃™	小の周及自在でやりファード・のこ志元寺がのればな、こ記八へにCU・	

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

(2) 地表水以外を対象とした紫外線処理設備の維持管理の実態調査 調査票

調査票(sheet名は浄水場名に書き換えてください)



【3】原水水質について

濁度	○常に2度未済	尚 ○2度以上になることがあ	
クリプトスポ の指標菌		○ ほぼ毎回検出 ○ 1割以上5割未満の確率で検出 ○ 検出されたことはない	○5割以上の確率で検出 ○1割未満の確率で検出
(大腸菌・嫌	·気性芽胞菌)	検査頻度 <mark>大陽菌: </mark>	
		○ ほぼ毎回検出	○5割以上の確率で検出
クリプトスポ	リジウム等	○1割以上5割未満の確率で検出	○1割未満の確率で検出
(クリプトスァ	ポリジウム ジアルジア)	○ 検出されたことはない	
	· ンテルンチ)	クリプトスポリジウム: 検査頻度 ジアルジア:	

【4】紫外線処理の導入経緯

Q 4 1	紫外線処理導るの背景・目的	□ クリプトスポリジウム等(クリプトスポリジウム、ジアルジア)が検出されたため □ クリプトスポリジウム等の指標菌(大腸菌、嫌気性芽胞菌)が検出されたため □ クリプトスポリジウム等の指標菌(大腸菌、嫌気性芽胞菌)が検出される恐れがあるため □ 水源流域に上流に懸念材料(畜産施設や汚水処理施設の存在等)があるため	
	入的	□ その他 ()
		□ 初期投資が比較的少ない	
	紫の	□ 設備の設置面積が小さい	
Q 4	外採線用	□ 施設の改造が比較的容易	
2	処理	□ 維持管理が容易	
_	理由	□ 維持管理費が少ない	
		□ その他 ()

【5】紫外線処理設備の仕様、選定、工事等

5	能台为数	処理能力
i	数	台数(予備含む) 台 予備機台数 台
Q 5 – 2	ランプ種類	コンサルタント、設計会社等からの推奨
G 5—3	装置検討に関して	装置の妥当性・ 信頼性の確認方法 □ 厚生労働省の指針等(注)に記載されている要件を満たす装置であること で重視し
Q 5 1 4	工事に関して	設計及び工事で 古慮された点

【6】紫外線処理装置の運転、維持管理について

6	紫外線装置の					全て委託	0-	一部項目を	委託		
Ë			,		Page 1				4T -		14
		No.	## EE = F		点検項目				頻度	形態	特記事項、備考
			装置の目	視点	.検			週1回		委託	
		1									
		2									
		3									
		4									
	点検	⑤									
	の	6									
	項	7									
Q	É	8									
6	頻	9 10									
1 2	度、										
	宝	11)									
	実施	12									
	形	13									
	態	(14) (15)									
		10									
		18									
		19									
		20									
		رق							姓田甘油	F	管理基準を逸脱した場合
		No.		項目		単位	監視点	下限値	上限値	正常範囲	□ 官理基準を述脱しに場合 Ⅰ の対応
	紫 外	例	濁度			度	流入水		1	以下	取水停止、紫外線ランプ消灯
	線及	1									
	処び	2									
	理管前理	3									
	前理後基	4									
	に準	(5)									
Q 6	おを け逸	© 7									
	る脱	7									
3	監し	8									
	視た 項場	9									
	目合	10									
	との	11									
	管対 理応	12									
	基	13									
	準	14)									
	(注)	15									

(注)管理基準を定めていなくても、監視を行っている項目は御記入下さい(管理基準と逸脱時の対応は空白で可)

調査票(sheet名は浄水場名に書き換えてください)

6-4	紫外	線ラン	レプ出力の自動調整	〇行:	っている	〇f	ってし	いない			
-0 D	ランスリー	プと ーブ	破損した場合の浄水 への水銀混入防止策							YEST T	
5	の破	損	実際に破損した経験								
		No.	交換部品名		実施	時期	3	交換費用	特記	事項、備考	
	過	1			左			千円			
	去	2			左	<mark></mark>		千円			
	部	3			左	<mark></mark>		千円			
	の部品交換履歴	45			左	<mark></mark>		千円			
	· 交 · 捡	6			左			千円			
Q 6	履	7			左	<mark></mark>		千円			
Ĭ		8				<mark></mark>		千円			
6	直	9			左	<mark></mark>	<mark></mark>	千円			
	近	10			白	<mark></mark>		千円			
	3 年	111			白	月		千円			
	以	12			白	月		千円			
	上)	13			白	月		千円			
		14)			白	月		千円			
		15			白	月		千円	Person		
		No.	故障内容		故障	時期		対応内	容	特記事項、個	備考
		1			年						
	過	2			白						
	去の	3			白	<mark></mark>					
	故	4) 5			白	<mark></mark>					
	障屋	6			白						
Q	履歴	7			4	<mark></mark>					
6	$\overline{}$	8			白	<mark></mark>					
'	直 近 3 年	9			白	<mark></mark>					
	3	10			4						
	年以	11			白	<mark></mark>					
	上	12			白	<mark></mark>					
	\smile	13			白						
		14)			年	<mark></mark>					
		15)			年	月					
Q			停電時の対応								
6 - 8	停電 の対	時応	[11 田村 (V) (V) (V)								
Q	導入	前	相守 アハかかったし	ラブル							
6-9	は想 してい かっプ	定ない	想定していなかったト	ラノル							

5/7

調査票(sheet名は浄水場名に書き換えてください)

		No.	項目(電気代、点検委託費等) 年度 費用 特記事項、備考	
	年	1	千円/年	
	間	2	千円/年	
	ラシ	3	千円/年	
	ンニング	4	千円/年	
	ンゴ	⑤	千円/年	
Q	リコ	6	千円/年	
6	ス	7	千円/年	
		8	千円/年	
10	直	9	千円/年	3
	近	10	千円/年	
	3 年	1	<u>千円/年</u>	
	以	12	千円/年	
	上	13	千円/年	
	_	14	<u> </u>	
		15	千円/年	
Q 6-1		朴線処	型理の流入水と流出水の水質(直近2年分) sheet水質データに御記入ください (または、資料を御提供ください)	
6-1	2 設信	備導入	(後、おおむね導入前に想定していた効果が得られていますか?	
	導入	前は	相中にアンヤン・ナが田・中に	
6	想定	して	想定していなかった効果、良い点	
١ĭ		かっ		
13	た対し	ル点 い点		
Q	期待		期待した効果が得られていない点	
6	効果	が得 ていな		<u>-</u>
 14		点		
		,,,,		<u>i</u>
	·首 7	前に	予め知っておけばよかったこと	
Q 6		てお		
1	けに	ばよ		
15	かつフ	ここと		
Q	道	\[=	導入によって生じた課題	
6	よって	生じ		
16	た割	果題		
Ш				
	設備	本体	要望事項、注意事項	
	や紫			
Q 6	処理	の得 維持		
Ĭ	管理	にお		
17	ける			
	争坦意	[、注		
ш	/E/ =		[i

	調査票(sheet名は浄水場名に書き換えてください
[7]]水道における紫外線処理や紫外線処理設備に関して、御意見等があれば御記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

(水質データ用シート)

浄	水質項目 単			年度実績		年度実績
水		単位	歩い 徳加田 さんル	紫外線処理_流出水 最大 最小 平均	紫外線処理_流入水	些从绝加理 法中水
場			紫外線処理 流入水 最大 最小 平均	最大 最小 平均	最大 最小 平均	紫外線処理_流出水
名	_1 pH値	-	AX/へ AX-1・1-25	42人 42寸 125	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	「
	2 塩化物イオン	mq/L				
	3 亜硝酸態窒素	mg/L				
	4 硝酸熊窒素及び亜硝酸熊窒素	mq/L				
	5 総硬度	mg/L	[
	6 TOC	mq/L				
	6 TOC 7 紫外線吸光度(260nm,10mm)	abs.				
	8 一般細菌 9 大腸菌	CFU/mL				
	9 大腸菌	MPN/100mL				
	10 従属栄養細菌 11 残留塩素濃度	CFU/mL				
	11 残留塩素濃度	mg/L				
	12 塩素酸	mg/L				
	13 クロロホルム	mg/L				
	14 プロモジクロロメタン	mq/L				
	15 ジプロモクロロメタン	mg/L_	lii	liii	Liii	L <u>i</u> _i
	16 プロモホルム	mq/L				
	17 総トリハロメタン	mg/L				
	18 濁度	度				
	19 色度	度				
	20 鉄	mg/L				
	21 マンガン	mg/L				
	22 臭化物イオン	mg/L				
	23 臭素酸	mg/L				
浄	水質項目	単位		年度実績		年度実績
水			歩い 徳加田 さんプ	歩い 娘加田 法中ツ	歩が 徳加田 : カット	
場			紫外線処理 流入水 最大 最小 平均	紫外線処理 流出水 最大 最小 平均	紫外線処理 流入水 最大 最小 平均	紫外線処理 流出水 最大 最小 平均
ž	1 5 日 荷		取八 取小 平均	取八 取小 平均	超八 取小 平均	取八 取小 平3
	- ・ ドニ県	ma/I	 	 		
	1 pH値 2 塩化物イオン 3 亜硝酸態窒素	mg/L mg/L	 	ttt		
	り 型明酸態至糸 4 活動能容表乃が本端熱能の主	mg/L	 	 		
	4 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	 	 	-	
	5 総硬度 6 TOC	mg/L	 	 		
	5 TUC 7 地加 (200 40)	mg/L	I	ł	<u>-</u>	
	7 紫外線吸光度(260nm .10mm)	abs.		 		
	8 一般細菌	CFU/mL	├	ł		
	_ 9 大腸菌	MPN/ 100mL	 			
	10 従属栄養細菌	CFU/mL	 			
	11 残留塩素濃度	mg/L		 		
	12 塩素酸	mg/L_	ļ	ł		
	13 クロロホルム	mg/L	 			
	14 プロモジクロロメタン 15 ジプロモクロロメタン 16 プロモホルム	mg/L	 			
	15 9 7 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	mg/L		 		
	10 70 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	mg/L_	ļ	ł		
	17 総トリハロメタン 18 濁度	mg/L	 			
	_18/海医				 	
	19 色度 20 鉄	度		 	-	
	20 跃	mg/L	 	 		
	21 マンガン	mg/L		 		
	22 臭化物イオン 23 臭素酸	mg/L			-	
_	23 吴系設	mg/L	1 1			
_				左座中线		左庭史建
争	4.55-7	224 42-		年度実績		年度実績
水	水質項目	単位	紫外線処理_流入水	紫外線処理_流出水	紫外線処理_流入水	紫外線処理_流出水
場			最大 最小 平均	最大 最小 平均	最大 最小 平均	最大 最小 平均
名		L=				
	_2 塩化物イオン					
		mg/L			liii	<u>i</u> i
	3 亜硝酸態窒素	mg/L mg/L				
	3 亜硝酸態窒素 4 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L				
	3 車硝酸態窒素 - 4 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 5 総硬度	mg/L mg/L				
	3] 生硝酸態窒素 4. 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 5. 総硬度 6 TOC	mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3. 亜硝酸態窒素 4. 硝酸應窒素及び亜硝酸態窒素 5. 総硬度 6. TOC 7. 紫外線吸光度(260nm, 10mm)	mg/L mg/L mg/L mg/L abs.				
	3.其 电酚酸 獎 室 泰 4. 细酸 態 室 素 及 び 車 硝酸 態 室 素 5. 総 健 度 6. T C C 7. 紫外 線 吸 光 度 (260 nm , 10 mm) 8. 一般 細 蘭	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL				
	3.3 車舶酸獎單素 - 4. 頭酸幾單素及び車頭酸幾窒素 - 5. 総破度 - 6. TOC - 7. 聚外線吸光度(260nm_10mm) - 9. 大棚薗 - 9. 大棚薗	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL				
	3.3 年旬獻獎單案 4. 組織裝置素及び車碩戲獎單素 5. 說德度 6 TOC 7. 紫外線吸光度(260nm,10mm) 8. 一般細菌 9. 水脯菌 10 從属來養細菌	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL				
	3.电低酸聚氧素 - 4.细酸應窒素及び垂硫酸應窒素 - 5.被硬度 - 6 TOC - 7 整外级吸光度(280nm,10mm) - 8 一般细菌 - 9 大朋菌 - 10 從周末發細菌 - 11 残留填蒸濃度	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL				
	3.电性的酸既复素 - 4.預晚愿皇素及び車頭酸幾窒素 - 5.封健康 - 6.TOC - 7.整外線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般细菌 - 9.大腿菌 - 10.從具來發細菌 - 10.從具來發細菌 - 11.持續塊素濃度 - 12.指素酸 - 12.指素酸	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL mg/L				
	3.电电解概定器 - 4.细胞地容素及び电阻般地容素 - 5.地硬度 6 TOC - 7.整为线吸光度(260nm,10mm) - 8.一般细菌 9.大脑菌 10.從風水卷細菌 11.残留填表速度 12.埋塞酸 13.2口水小丛	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL				
	3.3 年前嚴親是蓄 - 4.預報應單素及び車頭酸幾窒素 - 5.批硬度 - 6.TCO - 7.整外線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般细菌 - 9.大腸菌 - 10,位属栄養細菌 - 10,位属栄養細菌 - 11,残留填素濃度 - 12,埋素酸 - 13,7口口水ルム - 14,7口电水少公 - 14,7口电水少公					
	3.3 年前嚴親是蓄 - 4.預報應單素及び車頭酸幾窒素 - 5.批硬度 - 6.TCO - 7.整外線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般细菌 - 9.大腸菌 - 10,位属栄養細菌 - 10,位属栄養細菌 - 11,残留填素濃度 - 12,埋素酸 - 13,7口口水ルム - 14,7口电水少公 - 14,7口电水少公	mg/L mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL mg/L mg/L				
	3.3 年前嚴親是蓄 - 4.預報應單素及び車頭酸幾窒素 - 5.批硬度 - 6.TCO - 7.整外線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般细菌 - 9.大腸菌 - 10,位属栄養細菌 - 10,位属栄養細菌 - 11,残留填素濃度 - 12,埋素酸 - 13,7口口水ルム - 14,7口电水少公 - 14,7口电水少公	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3.単四級既至素 - 5.社健皮 - 6.1つ0 - 7.整分線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般組菌 - 7.整分線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般組菌 - 9.大腿菌 - 10.従馬米管細菌 - 10.従馬米管細菌 - 11.残留塩素濃度 - 12.埋素酸 - 13.クロロボルム - 14.プロモジクロメケン - 15.ジプロモグロロメケン - 16.プロモボルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルのチン	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3.単四級既至素 - 5.社健皮 - 6.1つ0 - 7.整分線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般組菌 - 7.整分線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般組菌 - 9.大腿菌 - 10.従馬米管細菌 - 10.従馬米管細菌 - 11.残留塩素濃度 - 12.埋素酸 - 13.クロロボルム - 14.プロモジクロメケン - 15.ジプロモグロロメケン - 16.プロモボルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルム - 17.8トリルのチン	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN/100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3.単四級既是蓄 - 5.地硬度 - 6.TOC - 7.至外級吸光度(260nm,10mm) - 8.一般細菌 - 9.大膳菌 - 7. 日本 -	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPN:100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3.単一の観測室器 - 3.単語機能容素及び車組酸幾窒素 - 5.単語度 - 6.1で0 - 7.整分線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般細菌 - 9.大腸菌 - 7. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL wPW 100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L g/L				
	3.単位解脱尾番 - 4.頭後電室素及び車頭般幾窒素 - 5.地硬度 - 6.TIC - 7.整外線吸光度(250nm,10mm) - 8.一般細菌 - 9人規菌 - 10 従属栄養細菌 - 10 投属栄養細菌 - 12 提素機 - 13 クロホルム - 14 プロミクロトタン - 15 グロモネルム - 17 起トリハロトタン - 18 通度 - 19 色度 - 20 鉄 - 20 鉄 - 20 大	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPM/100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3.単位解脱尾番 - 4.頭後電室素及び車頭般幾窒素 - 5.地硬度 - 6.TIC - 7.整外線吸光度(250nm,10mm) - 8.一般細菌 - 9人規菌 - 10 従属栄養細菌 - 10 投属栄養細菌 - 12 提素機 - 13 クロホルム - 14 プロミクロトタン - 15 グロモネルム - 17 起トリハロトタン - 18 通度 - 19 色度 - 20 鉄 - 20 鉄 - 20 大	mg/L mg/L mg/L abs CFU/ml wpw/100ml CFU/ml mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L				
	3.単一の観測室器 - 3.単語機能容素及び車組酸幾窒素 - 5.単語度 - 6.1で0 - 7.整分線吸光度(260nm,10mm) - 8.一般細菌 - 9.大腸菌 - 7. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10	mg/L mg/L mg/L abs. CFU/mL MPM/100mL CFU/mL mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L				